

第9回下関チーム医療緩和ケア懇話会 症例検討会

日時:2018年9月14日(金) 19:00-21:00(18:45開場)

会場:下関市立市民病院 2F 講堂

下関市向洋町一丁目13番1号 Tel:083-231-4111

【一般演題】19:00-19:45

座長 下関市立市民病院 緩和ケア病棟 下野 美奈 先生

- 施設間で異なる鎮静に関する比較検討
下関市立市民病院 緩和ケア内科 関 千尋 先生
- がん終末期における幸せな生き方支援の一提案 ～死を目前にしたがん患者と家族の支え方～
関門医療センター腫瘍内科 石津 昌直 先生、地域連携室 古永 智子 先生
看護サービス フリーナース ネットケア 廣瀬 春美 先生
- 緩和ケア病棟で未告知を選択した遺族の後悔や心残りについて検証する
安岡病院 緩和ケア病棟 三好 夕子 先生

【特別講演】19:45-20:30

座長 下関市立市民病院緩和ケア内科 牧野 一郎 先生

「宇部地域の緩和ケア提供体制について」 (仮題)

山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター 助教

山縣 裕史 先生

主催:下関チーム医療緩和ケア懇話会

共催:下関市立市民病院/下関市医療・介護ネットワーク

後援:下関市医師会

日本医師会生涯教育 2.0単位 カリキュラムコード; 10 チーム医療(0.5単位)、80

在宅医療(0.5単位)、81 終末期のケア(1単位)